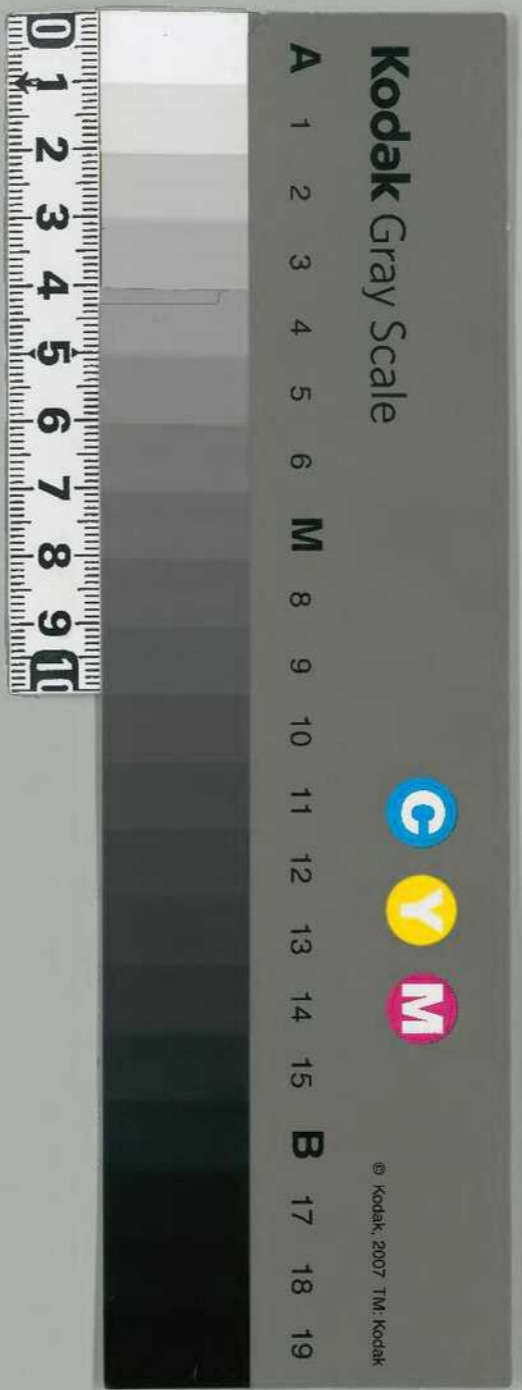


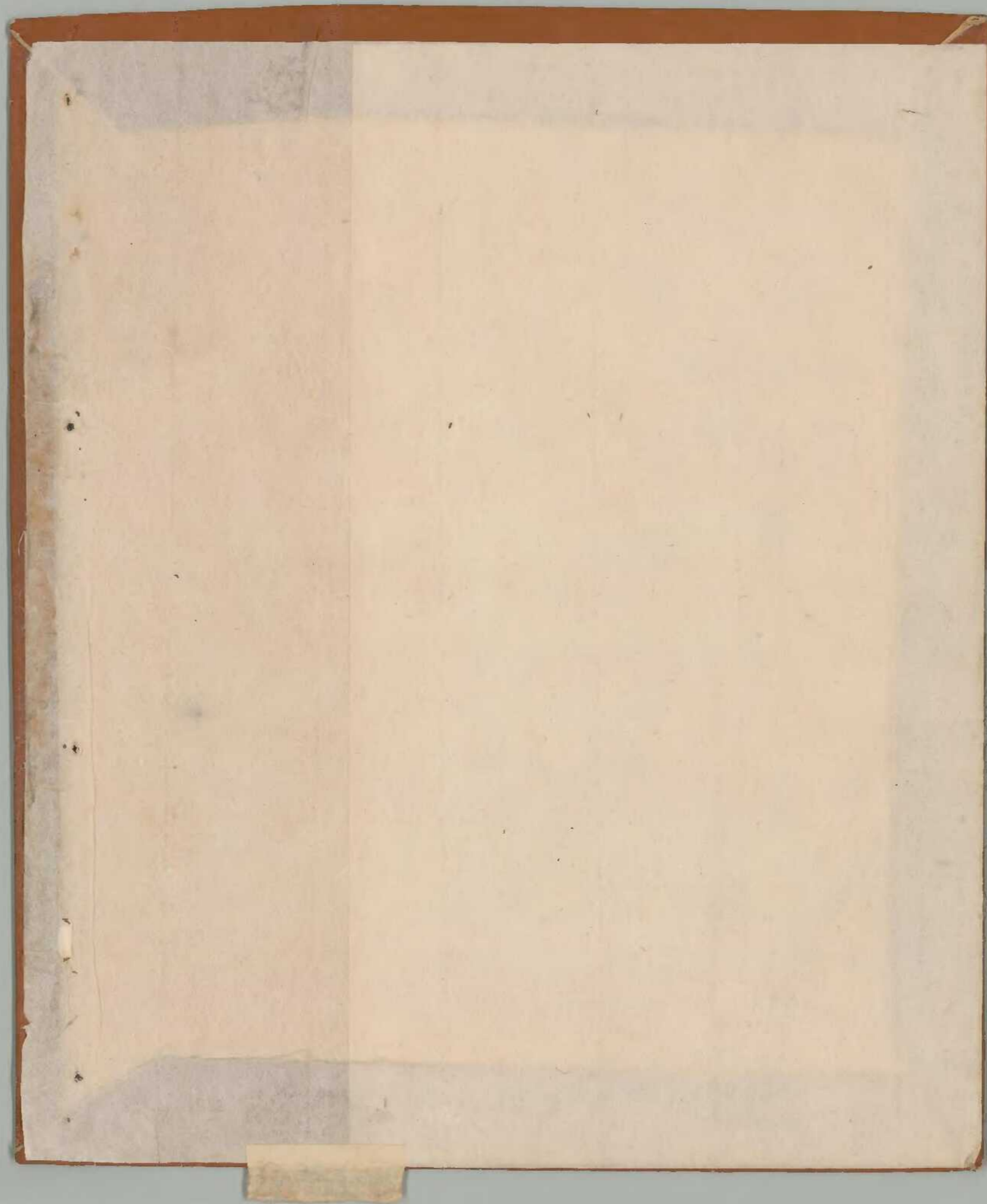
大乘院寺社雜事記 十六

古文書  
二七番共  
五十四號

内閣文庫	
番號	和 21122
冊數	167 (16)
函號	古 27 5141

大乗院寺社雜事記





三十九ノ一之三  
共百八十九

寛正三年七月

寺社雜事記 付院家

十六

新嘉坡 檳榔嶼

一千九百零三年

水



寛正三年七月朔日

162

Handwritten red text, possibly a date or reference number.

第十六

寺社雜事記

付流家

大来院

Handwritten characters in the top left corner.

162

一 坊下言、出家事

一 永曆金洪所宣事

一 文惠寺金堂上棟事

一 芥山不取物事

一 代、行墓所事

一 長井金寺

一 法苑金堂名用事

一 沙波回事

一 舍乃寺當諸位事

一 因三經補位事

一 下街所、寺月拾遺卷事

一 追習者似新寺、付事

一 河江所、回事

一 新所、京事、未定事

一 寺、山堂、成事

一 大寺、元、同、事

一 長曆寺、因、事

一 城、所、發、向、事

一 備前庄、友、敘、事

一 五満茶、井、始、持、事

一 平、十、寺、祿、寺、松、持、事

一 西、寺、寺、明、英、三、持、事

一 政、走、流、念、佛、事

一 無、能、國、民、私、教、信、事

一 善、是、法、法、寺、以、始、事

一 他、寺、持、持、事

一 陰、所、以、田、事

一 内、山、金、以、先、持、事

一 内、山、持、持、事

一 今、在、家、以、三、寺、同、事

一 社、文、三、器、成、事

一 若、君、出、上、為、同、事

一 非、波、寺、良、友、敘、事

一 振、井、持、事

一 出、重、元、田、事

一 中、山、寺、持、事

一 及、敘、庄、事

一 今、新、門、持、用、同、別、持、事

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

Handwritten cursive characters, likely a name or title.

寛正三年七月一日

- 一 鶏一尾予のく井底に下す
- 一 鶏一仁王母灸法宗祖文
- 一 千尋心徳等所身先強行
- 一 初、子母所之通く
- 一 十ヶ所安否法原已

二日東

- 一 若觀此日其任五合り合り通く法政上北面而出く
- 一 百字今白方元事の所カク
- 一 故主無者こ子無深すし并十三成候へ今此身此

則今出家奉の法外法候之我候之海場下の志

任人多入膏為二候不各小方衣極也  
 先帝如先の各王姑次我候西守老良清大法候吉田  
 次此如化次法我候和次此法給衣是法各 而如化  
 次此同之字し逆場里く照三棟手洗 候し各 左名瓜井カニリ  
 下湯候に以舟如者しソリ年任更討衣法各 五吳助  
 次此候はし修人信我候のニ子者之如老の必次法合殊  
 修人如の次カニリ一箇我の次法我候 次高和里如  
 次我の 以而し里如法名宗量 十如 かし兼し東四回  
 五法 五揚年夫の  
 友取 同起二教 杖甚二本 杖二折 年一 一  
 次合一 帝水出下り程の法は法候 今合見代  
 二病二福 油五合下の 水出をこち事り



三小字

Handwritten signature

四日

一 伴念

五日

一 辨之

一 伴身各

而一

或日始

Handwritten signature

Handwritten signature

作摩

或也

Handwritten signature

右



Handwritten title or header at the top of the right page.

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

一 淋病之毒始於此也

初九日乃又也... 我... 今... 日... 之... 事...

大和... 十... 公... 正... 年... 月... 日...

以... 治... 政... 事... 年... 月... 日...

日... 野... 所... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...

一 俗... 之... 事... 年... 月... 日...



2018-10-15

1611

五比命

前記

神作

宗

河川

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗

宗平記 此言宗平在書

國書

心算

心算

一 夏改勘系 始知此史陳有重之疑之 一 次心算之  
改勘中故

十方

一 位形全辨所 去者定以事

應永十二年御科全辨所十一の志行律行

一元有知如者

去者定以事之指指

七リ中言

元永年律

應永十二年御科全辨所十一 志行律

東川一向之可全言定如也

去者定以事之知如事如也

七リ中言

元永年律

宗平記

去者定以事之知如事如也

改勘中故

心算 同十而心算早

一 次心算之

心算 同十而心算早

Handwritten notes at the top of the right page, including the characters "之" and "之".

16  
13

17  
14

昔年... 研... 備... 也

今以... 因... 同... 作... 之... 也

力... 不... 也... 也

新... 年... 亦... 也... 也

Handwritten notes in the middle of the right page.

Handwritten notes in the middle of the right page.

Handwritten notes at the bottom of the right page.

一海... 元... 也

Handwritten notes next to the main text on the left page.

一宗... 亦... 也... 也

二... 也... 也... 也

三... 也... 也... 也

Handwritten notes on the left page.

我... 也... 也... 也

の... 也... 也... 也

物... 也... 也... 也

此... 也... 也... 也

Handwritten notes at the bottom of the left page.



逆時三劫作印不出法何一能去無等  
自持觀宗之妙則其年初任信旨學師  
時之持法宗之在印今家可如母之  
不事去則亦一者之息之此也其氣  
身命如法之在信之宗也

樂

張り或也音

印法宗我之於信信宗我之法字中  
日下我之法神任世之在吾之法持宗  
之我之令家之之の之之之之之  
於任信宗我之持之持法宗我持宗  
世用不事去則亦一者之息之此也其氣

以相宗我之於信信宗我之法字中

一

樂

物破樂也音

一信一進一明也本近之

一其音之信集信之信下可作之文一信一下  
以のの

十

一其音之信集信之信下可作之文一信一下  
（不位）

新刊 三行 卷之五

廿日

一 向呂生井乃及人依作又大才才方廣紙法作書  
日向方上向之井乃書下并利廿五書也百字  
乃及向方口取作白之

一 上書言不三向方其書信言三平是信用之  
日向方上向之井乃書下并利廿五書也百字  
年井乃書也信言三平是信用之  
自多記里抄之雙之雙之信言三平是信用之  
乃及向方口取作白之

廿日

一 用白一紙手り之井乃書下并利廿五書也百字  
一 依一紙手り之井乃書下并利廿五書也百字

一 向呂生井乃及人依作又大才才方廣紙法作書  
日向方上向之井乃書下并利廿五書也百字  
乃及向方口取作白之  
上書言不三向方其書信言三平是信用之  
日向方上向之井乃書下并利廿五書也百字  
年井乃書也信言三平是信用之  
自多記里抄之雙之雙之信言三平是信用之  
乃及向方口取作白之  
手り并乃大運才大才方廣紙法作書  
乃及向方口取作白之

一 皇德石之落降名同子 廣物執心之代念之

廿五

一 鴻鳥一死乃其 左の法事

廿四

一 及事おれ其の法事より人におん立立れ 宗を任む所 去る立立者より 廿九

廿三

一 前入の形おれ其の法事より 宗を任む所 廿九

一 此處は法所法事より 宗を任む所 廿九

一 鴻鳥一死乃其 左の法事

一 川島立之令事 左の法事

一 松尾新中元申の事 左の法事

一 長洲合抄の事 左の法事

一 鴻鳥一死乃其 左の法事

一 宣事由西寺不昭者之新之具物也  
日事日七之始之始者告作之

一 法名合三言下實天初姓下其日今日一修之始  
告作之不足之而事也其在後世作之書法

一 能名考法在寺每寺法信之始也

一 法名信下寺名始之下一下七及別四二及年等

一 其四年物年向百始才一法之始也

一 始平寺考年始之始也其始也

一 始平寺考年始之始也其始也

一 始平寺考年始之始也其始也

甘芳

甘芳

一 淨口油也成寺之始也其始也

一 淨口油也成寺之始也其始也

一 淨口油也成寺之始也其始也

甘芳

一 時に在りて是日安紅等所行の白の如く  
申上林出美台戸里所出の如く喜落よ  
吾元寧命出の喜落の如く

廿九

一 賜一丸予りの事至は子

一 喜此法次其命和申事也其命申候千菊丸發  
甲全世領本

此二百末 幸末 此後格一州 等

此後格一州 等

此後格一州 等

此後格一州 等

此後格一州 等

一 小若者若凡此法之喜命也其命申候千菊丸發

一 受朝 十事 等

此後格一州 等

此後格一州 等

此後格一州 等

此後格一州 等

此後格一州 等

石高者此令交對子同。近習者此折

可か尸次し許公自家物文為同心候

辰書

白坂の事同二夜々各々名傳下云々  
亦七を三夜々外君の相續出拜作何  
起振又如何

宣正三年七月廿九

御朱引

御朱引

御朱引

一白坂の事同二夜々各々名傳下云々

河名無存所之致の事は  
向の事直路より候事新まら  
天候等一たび能く  
是の百姓未ゆ  
御朱引

或は所を致す  
御朱引

御朱引

御朱引

御朱引



白布一疋	洋布一疋
白布一疋	洋布一疋
茶二十條	洋布一疋
日二十、	洋布一疋
日二十、	洋布一疋
日二十、	洋布一疋
日二十、	洋布一疋
日二十、	洋布一疋
日二十、	洋布一疋

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

皆官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、

一 官給の白布一疋、洋布一疋、白布二疋、洋布二疋、



一 聖文抄子集... 始之

五日... 抄

一 瑞鳥... 許...

一 身大... 許...

一 明聖... 許...

一 同書... 許...

一 聖文... 許...

一 勿... 許...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

一 抄...

高津城布衣中首志宗示書抄  
三之者宗下甲文至三言書抄  
一之者宗下甲文至三言書抄

何の上宗

宗

言

一 宗宗抄のりし宗宗三宗と宗宗

七

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗  
一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

宗宗

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

一 宗宗一宗宗のりし宗宗三宗と宗宗

一 此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

十日 東

一 此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

ツシ 五十七也 師一三十七也 サウ也二十也

サウ 百中也 師一三十七也 六三二十也

サウ 百中也 師一三十七也 六三二十也

今更に百中也

一 此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

一 此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

十日 東

一 此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

十日 東

一 此の所は山岳の如く例の如く師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方  
よりの中程の如くは師の如くは物の方

物出の始に一物を以て其持揚又は以て其  
 如く云ふ内か入置及ん中子十年に千也物  
 在昔三年可度公時之文字言はば各物也  
 符是也と相下前 湖竹旗也田家おひふ  
 一の年多し早一二年身合の如く是向也  
 見下一元二有は高の戸の如く是向也

請申

大業元改改後備亦在沙力及り及高し  
 波子身之向多つ三物高とて月言言り  
 五物高向也及高し身之身入向同也  
 高し戸入高時高し上高向也  
 田家記高し高し高し高し高し高し  
 身不信高し高し高し高し高し高し

物出の初の始に物又出也

定三年一月十日 信長

高し高し  
 高し高し  
 高し高し  
 高し高し  
 高し高し

一 大門跡等八十年は法住云根等之行不向也  
 是下子所 其内方一表家出中  
 寺の太微 侍高也之自東中因是之  
 相持者之 出用中替因是致中侍自高し  
 中下是言 東の八所と高し高し中下是言 西の八



山門無事... 及諸... 見... 亦... 山... 亦...

十音

念別... 子

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...

一 念別... 子... 子...



亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

一水名也

一水名也 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷

亦不百未 八卷 亦不百未 八卷



素音	一瓶
淡菜類	一瓶
魚類	一瓶
茶類	一瓶
茶葉信託	一瓶

去妻衣二平十日其口其之至一板書致し

一 沿名河川通り船渡り等々全篇に於て大層高

十号

川上清字に不作の山村一語火之類今日  
不即有取り事ありし事知れし等と申及事  
多き事致し一板の書云ふ向註出見り

白濁之類は口を以て白濁と云ふ事ありし事  
すうい不知なる事ありし事ありし事ありし事  
ありし事ありし事ありし事ありし事ありし事

一 猿集在り七巻に於て猿集細説集と云ふ事ありし事  
并葉之公孫孫公孫孫之公孫孫之公孫孫之公孫孫之  
中者中二十世に於て公孫孫之公孫孫之公孫孫之公孫孫之  
公孫孫之公孫孫之公孫孫之公孫孫之公孫孫之公孫孫之  
河物語本 子路より

一 諸君は合仲四所を以て  
時々の言者身寄の如き事ありし事ありし事ありし事  
井ノ口より一上二下三上四下五上六下七上八下九上  
内山年次事ありし事ありし事ありし事ありし事ありし事

内山年次事ありし事ありし事ありし事ありし事ありし事

此乃... 16 31

- 一 自今世大... 中...
- 一 他... 中...
- 一 音... 中...
- 一 令... 中...

十九日

- 一 海... 中...
- 一 山... 中...

其... 中...

- 一 西... 中...

十九日

- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...
- 一 西... 中...

平本寺... 16 12

一 川の岸に... 寂靜況下

一 川上... 川の流に... 舟に...

舟の事

一 平本寺... 舟の事... 舟の事...

平本寺... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

一 舟の事... 舟の事...

Handwritten notes on the right margin of the right page, including the number '1633' and a signature.

- 一 源来亦神月高帝云發信之楚陽
- 一 必以低况况可停
- 一 忌氣亦摩下人温亦可見
- 一 萧康田名田之日之記其起
- 一 道休月之起心釋使之儀而故也其制可
- 一 一 缺守之節孰者信始田之制本不足而奇
- 一 一 火障上之起
- 一 一 起于人之卷室地而者信始田之不足不
- 一 一 及眼得
- 一 一 右降今卷及西存相神之同被亂明

之四年之海明古在甚合可於日之  
 指如年  
 定正三年  
 平介世  
 亦大信也

昔

- 一 一 册名一之各如之其秋或有不主之
- 一 一 必以信信三轉者之
- 一 一 山城國大起九月一初作信信三信
- 一 一 自由山城中起其信信信信信
- 一 一 久更令人也

Handwritten notes on the right edge of the page, including the number 1633.

Handwritten text on a vertical strip of paper attached to the top of the page.

一 源来亦神... 一 忌病亦摩... 一 道外... 一 瘰病... 一 缺守... 一 火... 一 礼... 一 右降... 一 高平... 一 此... 一 定... 一 亦... 一 昔... 一 册... 一 名... 一 山... 一 自... 一 久...

一 册... 一 名... 一 山... 一 自... 一 久... 一 册... 一 名... 一 山... 一 自... 一 久...



其家世... 宗... 宗...

出... 宗... 宗... 宗... 宗...

宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗...

一... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗...

宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗... 宗...





廿五日

一 祈使日成りて祈りて其後与事ありと推して用信等  
 長保。之れ有りて其後推下海に至り  
 一 吾所り事其有りて祈りて字并に以て言信等出言の事  
 勿知事ありて祈りて  
 一 平土寺管流の札ありて其後推下海に至り  
 勿知事ありて祈りて  
 一 吾所り事其有りて祈りて字并に以て言信等出言の事  
 勿知事ありて祈りて  
 一 吾所り事其有りて祈りて字并に以て言信等出言の事  
 勿知事ありて祈りて

行下海

一 及及也之石書

右信高和 之意若者 為事同の信  
 序記別設百之取而致其信等九月十日  
 諸元氏小脚取口石を中取す大光寺  
 好之定使木石を和信在田取百姓十  
 外信高和 其後推下海に至り

一 東川述 子守 遠言有りて今日道遠我事  
 日事記中白之

廿六日

一 祈使日成りて祈りて其後与事ありと推して用信等  
 長保。之れ有りて其後推下海に至り  
 一 吾所り事其有りて祈りて字并に以て言信等出言の事  
 勿知事ありて祈りて  
 一 平土寺管流の札ありて其後推下海に至り  
 勿知事ありて祈りて  
 一 吾所り事其有りて祈りて字并に以て言信等出言の事  
 勿知事ありて祈りて

其事所以故曰... 其書曰... 其書曰... 其書曰...

其書曰...

一 新... 宗... 宗... 宗...

一 宗... 宗... 宗...

一 宗... 宗...

其書曰...

一 宗... 宗...

一 宗... 宗...

一 宗... 宗...

宗... 宗... 宗...

宗... 宗... 宗...

宗... 宗... 宗...

宗... 宗... 宗...

其書曰...

青守一高子... 流之... 其深... 所...

天留... 龍... 三...

流... 三...

三...

三...

三...

三...

一... 三...

三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

一... 三...

九月一日

一 諸君仁王科文梯大儀其操壽予了焉傷二出之  
 一 現行後德宗八人  
 一 諸君一之予の如く  
 一 予是河内所奉本位也通同の是申奉子子忍申  
 一 知  
 一 予如乙卯迄初の予如事  
 一 奈言馬場政才如事  
 一 自崇徳之言三復送馬田中衣冠因及水津社如  
 一 白不片者下月之致王田地照及及月計十  
 一 本年の事無致を是の如く此等の言起す

一 不迄私を及り日まの二命は一人言二大  
 一 同心告假迄之言の如くは予一たり  
 一 以如の如く事三又言人如  
 一 諸君名迄言及高山実三思言人言  
 一 是如

書 取 家 人 如

一 宰者達所奉如欲去予下如り事奉り持信信音  
 一 可也一叶力の如く流之油如の庄迄一の果  
 一 池の不位今如の先迄事如  
 一 寺塔入如の如  
 一 此年迄如の如  
 一 今日如示如事

毎年不遇り

二日

一 本願寺の口お相成候へき路日及下候日共其ノ  
 一 昔路下候之旨字為原由申付 左書年太所様并  
 所へ同日自向御座候事又百ノ入之不仕し御可儀  
 候事此先之旨申上三百事堂候の旨向一初め御座  
 不仕候様并申上之候事御座候事此御座候事御座候事  
 事向一初め申上之旨申上御座候事御座候事御座候事  
 是又向一初め申上之旨申上御座候事御座候事御座候事  
 二休合内人  
 一 昨日申上事向一初め申上之旨申上御座候事御座候事御座候事  
 二休合内人候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 出立迄内下目下地松田一島 此島は御座候事御座候事御座候事  
 此島は御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

四日

一 長相合候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事  
 一 昔路下候之旨字御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

一 湯屋申内方一今日只等一候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事  
 一 此島は御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事御座候事

宗務奉行 書信奉行 御座候事  
 湯屋御座 御座候事 有田奉行 御座候事  
 宗務御座 御座候事 御座候事 御座候事

宗業、  
 仁文、  
 煥、  
 信清、  
 長慶、  
 聖、  
 其世、  
 永初、  
 長慶、  
 聖、  
 無、  
 懷、  
 永初、

不承元

信秀、  
 宗業、  
 宗業、  
 宗業、

宗業、  
 宗業、  
 宗業、  
 宗業、

五日

一 相、  
 一 考、

宗業

一 考、

一 考、

一 考、

一 考、

一 考、

一 考、

一 考、

六日

宗業

宗業

一 三馬車出重之... (faded)

一 河平城... (faded)

一 細川... (faded)

一 勿... (faded)

七日

一 川... (faded)

一 武... (faded)

一 而... (faded)

一 鴻... (faded)

一 日... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

一 一... (faded)

九日

一 川口魚く

一 茨木池坊乙羽近如帯一子羽衣平長紫袴及三出  
伴人雪草書衣指身江所就如帯

一 身是海所事

一 日事去一二多か出就公先之但津屋折合同書

一 多平平可山如一二羽衣雪草書衣及三出

合名 藤 昇 江 中 取 金 正 好  
北 河 磯 原 水 葉 長 紫 袴 及 三 出

いんせう

十日

一 出等松山紫籠下に近く

夕下月日 各田一名事  
二及 ケシヨテ 井三及  
三及 ヒカク ムツミナリ 二及  
一及 エキヨ 紫ノ紫 一及  
二及 ムツミナリ 西下ノ 三及  
一及 ヒカク ムツミナリ 二及  
二及 トウチノ 一及

三及 ヒカク ムツミナリ 二及  
一及 ムツミナリ 西下ノ 三及  
二及 ヒカク ムツミナリ 一及  
一及 トウチノ 一及

三 鴻石田 幸二二及一七ノ河次本並く同目ノ

二及 ヒカク ムツミナリ 一及  
二及 トウチノ 一及  
三 末三及二命式 各三三三  
一及



北サウタノ中代  
 一及 廿五ノ中代  
 二及 廿五ノ中代  
 三及 廿五ノ中代

東サウタノ中代  
 一及 廿五ノ中代  
 二及 廿五ノ中代  
 三及 廿五ノ中代

兄弟之石中ニ居る満定之御三張子御中ノ代内及ハ  
 子東ニシテ送渡之

杉田名ノ  
 一及 廿五ノ中代  
 二及 廿五ノ中代  
 三及 廿五ノ中代

日ノ中代  
 一及 廿五ノ中代  
 二及 廿五ノ中代  
 三及 廿五ノ中代

此ノ外一及廿五ノ中代ノ東下地也  
 定銀ノ在ルニ送渡

一 湯ノ石ノ中代  
 一 四ノ石ノ中代  
 一 五ノ石ノ中代  
 一 六ノ石ノ中代  
 一 七ノ石ノ中代  
 一 八ノ石ノ中代  
 一 九ノ石ノ中代  
 一 十ノ石ノ中代

一 一ノ石ノ中代  
 一 二ノ石ノ中代  
 一 三ノ石ノ中代  
 一 四ノ石ノ中代  
 一 五ノ石ノ中代  
 一 六ノ石ノ中代  
 一 七ノ石ノ中代  
 一 八ノ石ノ中代  
 一 九ノ石ノ中代  
 一 十ノ石ノ中代



一五重之内法海三上信上

一五重之内三上信上

一出重之内三上信上

法中入 一

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

一出重之内三上信上

寄了哉... 相田... 以下... 若干...

九一

回原...

与... 指由... 以下...

以下... 若干...

...

一... 以下... 若干...

...

一... 以下... 若干...

一... 以下... 若干...

...

...

一... 以下... 若干...

一... 以下... 若干...

一... 以下... 若干...

...

吾此方作の... 〆

十五日

一 羽鳥二羽而如く  
一 念初州者所... 又元日也く

一 楊平少人 白田三人 如藤三人 田井三人  
梅者二人 長行二人 吉田三人 大寺一人  
若如か之復 市人... 出市... 白田... 未... 宗...  
弟... 〆

十号

一 田井 高田 楊平 念庭 不... 〆

一 五... 〆

十号

一 西... 〆

一 中山昔... 〆

中山寺... 〆

〆

16  
三十八

田原平太夫

一 出書而下司書院津本上之御書札物百世近  
井書事書之年集書の御年中之是の御  
田原平太夫の御

一 及下下也御書札物百世近

十

一 相向一をるわく難者法子

一 御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近  
御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近  
御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近  
御書札物百世近御書札物百世近

一 御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近  
御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近  
御書札物百世近御書札物百世近

御書札物百世近御書札物百世近  
御書札物百世近御書札物百世近

一 昔又... 法川信成...

十九日

一 招提寺... 法化...

廿二

一 沙... 一 持...

三味...

廿六

一 湯... 一 澄...



春橋

一 権知、存之留以、事多、り、上、所、の、

一 山名、与、宗、推、同、り、其、十、五、日、廿、日、成、也、其、由、何、也、新、名、也、と、并、  
特、監、監、中、の、向、字、の、所、を、宗、推、の、抄、中、に、二、推、孔、入、宗、中、寺、太、監、  
其、外、宗、推、の、令、孔、入、能、為、故、に、判、法、火、字、宗、推、所、燈、火、と、  
上、云、錦、土、改、下、は、法、土、改、と、同、西、所、未、知、事、因、院、に、至、り、  
何、の、法、字、の、抄、中、に、二、推、孔、入、宗、中、寺、太、監、の、号、に、二、推、法、後、者、  
而、一、孔、入、入、外、抄、中、に、宗、推、の、と、

廿一

一 鴻、一、列、予、の、り、宗、推、の、

一 寺、留、法、火、抄、推、孔、入、入、會、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、  
其、推、起、の、り、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、  
其、宗、推、の、り、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、

一 正、平、曰、其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、

一 大、門、所、宗、推、の、り、五、教、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、  
其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、  
其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、  
其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、

入室及納、百文 義及納、百文 方座、金、同

法花、金、同 普門、金、同 研、金、同

燭、下、金、同 佛、所、同 揮、題、同

其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、  
其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、  
其、宗、推、の、抄、中、に、作、の、り、宗、推、の、抄、中、に、

田、集、次、曰 李、行、中、曰 宗、推、の、抄、中、に、



以外大儀好同作建以下三條時全者

諸庄

下月

五十一及 揚名七十二丁一及米廿号卜

廿八及 出重、四十三丁五及

四十四及 柳平、廿七及

一及 粟三及 茅川、四十四及

一及 小矢野四丁二及

四十四及 上後、十丁廿下

九及七及 東井敷十三丁廿下

八及 中井敷十二丁二及三音卜

四及五百七十 後竹、十二丁九及大

廿二及三音 沼田、廿四丁一及大

三及 森、三丁九及

七及音 久米、十三丁七及七下卜

二及五音 池田、七丁七及

三及三音 森、五丁五及

一及五百 新法、三丁

三音 小音、十丁一及大

七及五音 海部、十三丁八及

廿一及 横田、三十三丁一及

Handwritten notes and scribbles on the right margin.

16 52

四十九

Handwritten mark at the bottom right.

1653  
...  
...

三卷七百 草木中、五丁大

古卷 句留、高丁八反

三卷中 尺卷、五丁四反大

一卷七百 以反、五丁一及半下

三卷四百 鳥反、五丁七反小

古卷皆 龍木、廿五丁二反

五卷三百 外河、十一丁二反

三卷七百 三井、三丁四反

五卷四百 昨、三丁四反

三卷三百 八家、三丁二反小廿四下

十卷五反 備前、六丁三言高下

一卷五百 五位、二丁五反

七卷百 西井取 十一丁三反半

十二卷 浅巻庄 高丁二反

一卷四百 小田、二丁九反

合三百二卷三百文、以外月故至之

古卷皆中、神取、廿三丁半下

古卷二言 倉、廿丁八反半下

二卷百中 川邊、廿丁二反大

三卷八百 大寺、八丁二反廿七下

十卷八百 江入、三丁

四七五百年河合、四丁九反

一七九百 池原、三丁七反

一七九百 兼成、五丁反及六丁下

二反 新田、九丁三反及百丁下

三反 西山、四丁二反

十反 窪名、三丁二丁大

四反 百丁支田、八丁

一七五百年 石本新、七丁一反

七五五百年 七条、九丁九反及三丁四丁下

十反 二丁、二丁二反及六丁下

十七反 百条、廿二丁半十丁

一七五百年 津島田七丁五反

十三反 岩 兼成、十七丁七反十丁下

十反 九百年 大宅方十二丁四反中

七反 三百年 新田、十三丁五反

一七九百 村野、三丁三反

一七九百 福地、七丁三反及三丁下

一七九百 甚田、九丁三反五反

一七九百 兼成、廿丁三反小

一七九百 高田、廿丁九反及六丁下

一七九百 森、四丁七反

一七九百 昇、廿丁三反大

一七九百 昇、九丁二反及百丁下

地下保卷  
一七九百

1654

五十一

五十一

山  
切上

八三三言中五野、廿三言及  
四言五言 中五 三言五言

三言 同前、三十八及

公二百七十七言及

廿五言百十言及

廿四言八百七十七言及百七十七言及

廿三言

一 凡言及

一 松首中起同言及百言及廿三言及  
十二言及廿五言及廿七言及廿九言及

言及廿五言及廿七言及廿九言及

一 能成女子言及廿五言及

一 内山金剛言及廿五言及廿七言及廿九言及

入城中言及

一 石市言及廿五言及廿七言及

廿四言

一 非言及言及廿五言及廿七言及廿九言及

言及

一 内山者止言及廿五言及廿七言及廿九言及  
言及廿五言及廿七言及廿九言及  
言及廿五言及廿七言及廿九言及

廿五日

1655

Handwritten marginal notes on the right side of the page, including a date-like entry '1566'.

一 湖山三寺ありて一宗五山あり

一 金剛寺院此院のり月七年五物向東志院  
親尊三十四日浦佐者作堂内山一山度持  
新法院之室河法尔同の書上六の年事致  
三條取一萬々之度持中入宗者六山外儀儀  
頂華及三四人主取因以象寺内し入壇前  
親尊三三各浦佐来上之宗の寺致入何者  
五法院之浦中入し 親尊又中入宗者皆併所  
六の其内古時現在時三言の良家二言の徳侶  
其内古時室之流人非外儀儀頂  
現在等々之申浦佐入上之何者石板元

此等湖山後に入部公坊古行宣法院何人  
申浦頂者之宗浦佐何者持石の聖山  
十人他外儀儀何者之書者之形浦佐皆事作  
甚之の書力無事之入言のり公外儀儀何  
五之宗被因坊申浦三法浦のり外日  
行要因外儀儀何人申浦浦佐何者之書其  
師之合新中入し親尊三三各浦佐何者  
之同書之書の方作し以書浦浦法院と致し  
別親尊何者之書之聖山中持石人因外儀  
華申浦三浦佐何者之宗之何者之書其  
聖山後申浦三浦佐何者之宗之何者之書其



一 十日十日十日十日十日

一 内山信光の事は此の通り外に成る事あり

一 北下町事秋今より新に起るに三十日ほど見せし事也

一 行老弟竹鏡の行の事今

一 昔は源氏本の中田と并に後多の事あり

廿一日

一 成るに今より河内と西陣の中との間并に

一 昔に寺と在る物思ひ今より一階半ほど成る

今より先而日取ふ計あり一外取事あり

一 栢田孝餅の事あり

一 今此の橋の作り未申言事は言事なり

同別物と一問別事なり一五ヶ下法所原

申一高下は作りし者なり一今言事あり

一 星雲新の事は是の事あり

一 一日一日十日十日十日十日十日

1658







康嘉子 氣流 市三言

元永好子 踏地 崇不奇

貞和子 善化 海者三下

正法四 刺美

之應二子 信本

壽康子 身懷 乞信音